

OHANA

2022
秋号
VOL. 54



社会福祉法人太陽会 広報誌

社会福祉法人 太陽会
〒296-0124
千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL 04-7096-6100
FAX 04-7096-6101



▲ 認定こども園OURS 祭りの様子、らんまんご利用者の稲刈り風景、めぐみの里ご利用者の作品

- めぐみの里
「ホスピタリティ・マインド 野菜作り 介護力 創作」
- しあわせの里
「コロナ禍での外出・リハビリ頑張ってます！」
- たいよう「そうめん流し」
「できるだけ在宅での生活を続けたい方へ」
らんまん「第3回らんまん勉強会・いらっしゃいませ〜！」
- まんぼう「育てて楽しい菜園・露天風呂・ウクライナ募金」
OURS「『水』と成長した夏」
- OURS baby「おいしく、楽しく、食育活動」
らんまん ちょこっとPR 技能実習生のご紹介 No.6

Topics

「介護ロボットの導入～QOLへの貢献～」

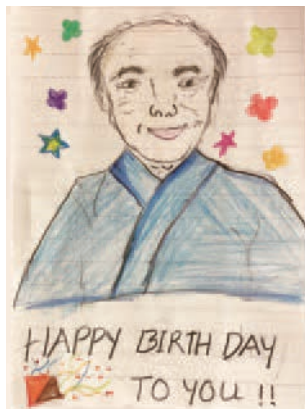
Topics 訪問看護ステーションおひさま

「機能充実に向けて頑張っています！」

8 安房医療福祉専門学校「頑張れ3年生！（臨地実習）」

OHANA・オハナはハワイ語で家族。広い意味では、どんな時でも助け合い、いつでもどこかでつながっている、そんな人と人との関係を、オハナと呼ぶようです。すべての人びとがOHANAであるようお願いを込めて、太陽会の広報誌をお届けします。

ホスピタリティ・マインド



太陽会の使命は、常に愛とホスピタリティの心を大切にしています。

ご利用者の誕生日に、職員が似顔絵を描いて見せたところ、「飾りたい」と、とても喜ばれていました。

期待を超えた感動は、ご利用者の生活の質の向上につながり、実施した職員のモチベーションも上がります。



特別養護老人ホーム
めぐみの里
 ☎ 04-7098-1000

ケアの質も向上するため、継続して取り組んでいきます。

「ホスピタリティ・マインド」は、太陽会の使命に基づき創設された枠組みで、職員がひらめきを活かして能動的に動けるように、2,000円までの決裁権が委譲されています。

野菜作り

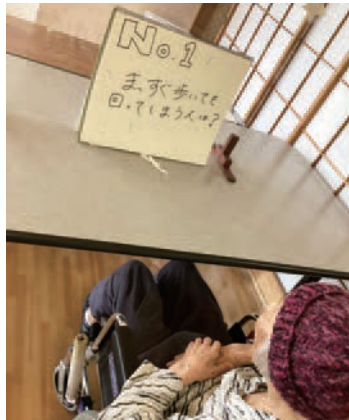


この「ホスピタリティ・マインド」の枠組みを活用し、苗を購入。ご利用者が苗の水やりを行いました。

トマトやナス等は、栄養士の協力で、ピザや、浅漬けにして食べて、「おいしい」と好評でした。



おいしい!



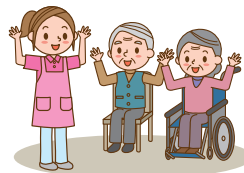
(写真提供: 太陽会)

介護力

「介護力向上委員会（通称「介護力」）」の活動の一環で、なぞなぞをご利用者と共に作成しました。

「介護力」では、オムツからトイレでの排泄を目指したり、レクリエーションを取り入れて、生活の質の向上を目指しています。

なぞなぞには、必死に頭を働かせて取り組まれていました。



創作

創作活動では、「希望の木」を作成しました。

職員、ご利用者のかなえたい事を書きました。

花が好きなご利用者は、生け花に集中して取り組まれていました。



そうめん流し

コロナ禍3度目の
そうめん流しとなり
ました。

密を避けるため、
時間とフロアで区
切って対応させてい
ただきました。

各々ご自身のペー
スで、そうめんを箸やスプーンですくっていました。



介護老人
保健施設 **たいよう**
☎ 04-7093-7711

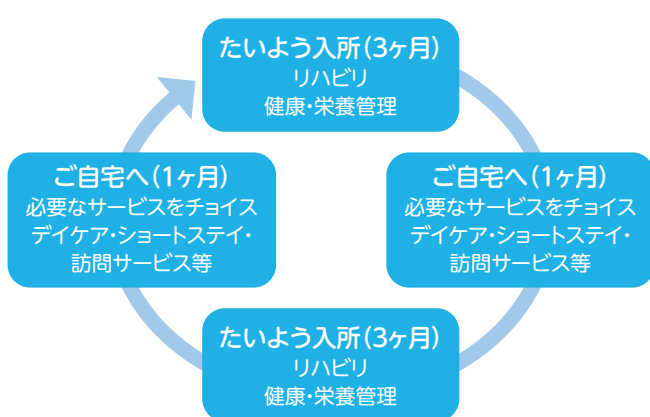


「おいしかっ
たよ」と話す
ご利用者もお
られ、喜ばれ
ていました。

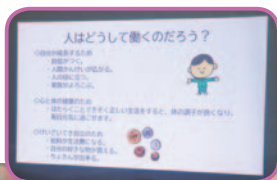
できるだけ在宅での生活を続けたい方へ

老健（介護老人保健施設）とは…

ご本人、ご家族
や地域の方々、関
係機関と連携し
て、在宅生活が続
けられるよう支援
する施設です。



一度施設を退所してしまったら、
すぐに入所できないのでは、と、心
配される方が多いと思いますが、事前にご相談いただければ、左記のよ
うなプログラムを
組み合わせることが可能
です。



第3回 らんまん勉強会

今回は「人はどうして働くのら
う?」をテーマに仕事場などでのマ
ナーやルールを学びました。

ご利用者の感想は?



とても勉強になりました。言葉遣いに気を付
けて頑張りたいと思います。



一つ一つの仕事を丁寧にできるようにしたい
と思います。

障害福祉
サービス
事業所

らんまん

☎ 04-7098-1800



この勉強会で学んだことを作業や仕事場で活かして、活躍していただきたいと思
います。

いらっしゃいませ〜!らんまん

今年らんまん夏祭りがやってきました。

今回は密にならないよう、作業毎に分か
れ、くじ引き、イラスト当てクイズなどの出し
物がありました。中でも注目を集めたのは
職員が描いた【イラスト当てクイズ】。

画伯級の職員がこんなにも隠れていたの
かとびっくりするくらいの完成度でした。

来年は、コロナの影響を受けずに、盛大な
夏祭りができるように願っています。



育てて楽しい菜園



まんぼうでは、庭の貸し出しを行っています。借りた場所では、ご自分が好きな物を植えて育てることができます。パセリ、レモン、みかんなど、さまざまな種類の野菜や果物が植えられています。



雨の日も風の日も大事に面倒を見て、強く大きく育つ植物が、生きがいの一つになっているようです。

露天風呂

夏の期間、まんぼうでは露天風呂を始めます。

蒸し暑い季節、身体だけではなく、心も癒してもらい、明日も元気に過ごせませうように。



ケアハウス

まんぼう

☎ 04-7099-1331

ウクライナ募金

多くのご利用者が、TVから流れる悲惨な映像を見て戦争孤児や薬の不足を心配されて、自分たちにできることはないかとお話がありました。

鴨川市ふれあいセンターに問い合わせを行い、事情を伝えると、日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」の受付をしていることが分かりました。

約2か月の募金を続けて、永井施設長が代表して募金と気持ちを届けました。



「水」と成長した夏

ウォーターフェスティバル

プール遊びに泥遊び、泡遊びに、園舎のスロープを活用したウォータースライダー。回転しながら進むサイバーホイールも登場し、ウォーターフェスティバルが盛大に開催されました。



認定こども園



OURS

☎ 04-7099-0800

音楽好きな保育教諭が扮したDJが奏でる夏メロ。自分で選んで取り組むさまざまな水遊び。澄み渡る青空の下、子どもたちの笑顔と水しぶきが輝きました。



磯遊びや海遊び

年長児は、太海海岸海水浴場に出掛け、磯遊びや海遊びを満喫しました。海の近くに住んではいても、コロナ禍という事もあり、海遊びが初体験の子どもたちも多かったです。

初めこそ海の雄大さに圧倒されていましたが、友達や保育教諭が楽しく遊んでいる様子を見て心を動かし、帰る頃には、みんなが海遊びのとりこになっていました。



子どもたちは、水と仲良くなりながら、遊び学びを積み重ね、心身を大きく成長させた体験、体感の夏でした。

介護ロボットの導入～QOLへの貢献～

千葉県介護ロボット導入支援事業費補助金を活用して、さまざまな取り組みが行われています。

眠りSCANの導入効果について

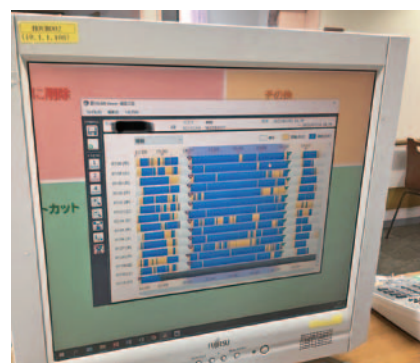
たいようでは、4階に「眠りSCAN」を設置し、ご利用者の夜間の快眠や、職員の業務の軽減に取り組んでいます。

夜間の排泄介助の際に、「眠りSCAN」を活用することによって、ご利用者の眠りを妨げることなく行えています。

職員からは、「眠りSCAN」を活用することによって、訪室回数や巡視の回数を減らすことができ、業務軽減になっている、との声が上がっています。

睡眠の質

2020年度、「眠りSCAN」を導入してから、ご利用者の睡眠の質がどのようなものかを確認できるようになり、睡眠の質を確認することによって、より良いケアができるようになったと思います。



「眠りSCAN」を活用し、たいようをより良くしていきたいと思っておりますので、今後にご期待ください。

Report from たいよう

リフト付きシャワーキャリー

めぐみの里では、未使用になっていた個浴槽を活用し、「リフト付きシャワーキャリー」を2020年度から導入しています。

またぎ動作や立位保持が困難な方でも、個浴槽を利用して安全に入浴することができています。

コロナ禍で感染対策が重要視される中、個別に入浴介助できることは、ご利用者、職員の安心感にもつながっています。

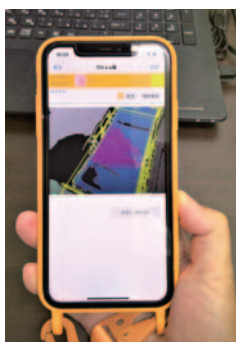
ご利用者の多様化を見据え、尊厳の保持やプライバシーの保護を考慮した上での個別ケアが可能になっています。



見守りセンサー

2021年度、めぐみの里に導入した「見守りセンサー」は、従来のベッドサイドセンサーでは分からなかったご利用者の居室での様子が、遠隔から、シルエット画像で確認できます。

そのため、夜間帯など、職員が手薄な時間帯でもご利用者の安全が確保され、職員も安心して業務にあたれるようになりました。



通知



今後は、ナースコールや介護ソフトとの連携も視野に入れながら、更なる安心、安全な環境の整備と職員の業務効率向上を目指します。

Report from めぐみの里

設立4年目 おひさまからのお知らせ 機能充実に向けて 頑張っています!

訪問看護ステーションおひさま 所長 鈴木 健一



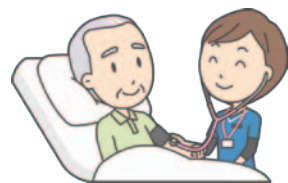
2018年12月に産声をあげた「訪問看護ステーションおひさま」は皆さまにご尽力いただき、この12月で丸4年を迎えることとなります。本当にありがとうございます。この4年の間で、少しずつですが「おひさま」の機能を充実させることができました。今回はその中のいくつかをご紹介します。

1つ目は「機能強化型1」の施設基準を取得することができたことです。これは、24時間対応業務の実施、小児や人工肛門などを有する患者さまへの看護、自宅看取りを望む方へのターミナルケアの実施など、専門性の高い分野における対応力と手厚い体制を評価されたものです。

2つ目は「特定行為」の実施です。この特定行為とは、特定の研修を受けた看護師が医療行為の一部を医師に代わって実施することです。訪問したお宅での胃ろう^{*1}の交換や、壊死組織^{*2}の除去などを、医師がその

場になくとも医師の指示のもとで行うことができるようになりました。ほかに、胃ろうや膀胱ろう^{*3}の管が抜けてしまった際も救急外来にかからずとも自宅で対応ができたり、頻回な外来通院が必要な傷の処置も通院回数を減らすことができるなど、医師の負担を抑えるだけでなく、患者さまやご家族さまにとっても負担の軽減につながります。

このような形で少しずつですが、地域の方々がその人らしい生活を続けていかれるようサポートしていきたいと思いません。今後も日々精進していきますので、どうぞよろしくお願いたします。



- ※1：手術で腹部に小さな穴をあけ、チューブを通して直接胃に栄養を注入する方法
- ※2：血流障害による虚血などの不可逆性損傷によって生じる細胞または組織の死
- ※3：手術で下腹部に小さな穴をあけ、尿を出すための管を膀胱内に留置する方法

頑張れ3年生! (臨地実習)

安房医療福祉専門学校(看護学科3年課程)では、ただ今、最終学年の3年生が、臨地実習を行っています。4月18日の領域別実習にはじまり、母性、精神、小児、在宅、統合実習と10月28日まで、夏休みも返上の長丁場となります。卒業までのラストスパート、皆、目の色を変えて真剣に取り組んでいます。

「コロナ禍が通常」になりつつある今、今年の3年生はまさに入学時よりずっと「コロナ禍」と共に歩んできた3年間でした。楽しいことよりもつらい事の方が多かったかもしれませんが、将来地域医療の中枢を担う看護師として、立派に成長してくれることを信じています。どうぞ温かい目で応援して下さい。

安房医療福祉専門学校

☎ 0470-28-5100



☆10月以降は、11/5(土)、12/17(土)、1/14(土)に学校説明会を開催予定です。

本年度の入試日程

◆指定校制推薦、公募制推薦、入学試験A

2022年10月15日(土)
願書受付期間
2022年9月21日(水)～10月6日(木)

◆公募制推薦B 入学試験B

2022年11月26日(土)
願書受付期間
2022年11月2日(水)～11月17日(木)

◆入学試験C

2023年2月4日(土)
願書受付期間
2023年1月12日(木)～2023年1月26日(木)

◆入学試験D

2023年2月25日(土)
願書受付期間
2023年2月2日(木)
～2023年2月16日(木)



編集後記 今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同頑張っています。(広報委員会)

社会福祉法人 太陽会 広報誌 OHANA Vol.54 2022年10月発行
発行責任者/神定 浩明 編集/企画広報室 広報委員/今井・大和田・岡崎・川上(由)・小嶋・田中(棕)・梨岡・正木・吉田・米倉(和)・渡邊(拓) 印刷/編集協力/有限会社コアコミュニケーション

社会福祉法人 太陽会 〒296-0124 千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL.04-7096-6100 FAX.04-7096-6101